

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

好配当世界公共株ファンド

ルクセンブルグ籍契約型外国投資信託

運用報告書 (全体版)

作成対象期間
第14期

(自:2018年1月1日)
(至:2018年12月31日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド(以下「トラスト」といいます。)のサブ・ファンドである好配当世界公共株ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第14期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

ピクテ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)エス・エイ

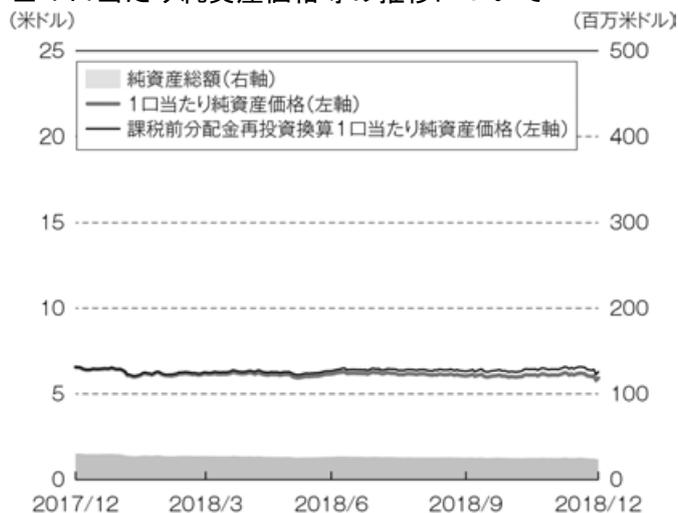
ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ルクセンブルグ籍契約型公募外国投資信託
信託期間	無期限
繰上償還	① 管理会社と保管受託銀行との間の合意により、いつでもトラストを解散することができます。 ② ファンドの純資産が300万米ドルを下回った場合、管理会社は、当該ファンドを解散する予定です。
運用方針	ファンドの投資目的は、主として世界の高配当利回りの公共株に投資することにより、安定した分配金を支払うことです。第二の目的は、投資元本の長期的な成長を達成することです。
主要投資対象	投資対象となる公共株には、水道、電力、ガス、電話、通信、運輸、廃棄物処理事業、エネルギー、鉱業および天然資源開発などのセクターが含まれます。投資先の公共株には、新興諸国の企業により発行された株式も含まれます。
ファンドの運用方法	ファンドは、主に電力、ガス、水道の上場公共株および株式関連証券（転換社債、預託証券等）により構成される分散されたポートフォリオを構築します。
主な投資制限	① 管理会社は、同一発行体の有価証券のファンドの保有が、ファンドの純資産総額の10%を超える場合は、ファンドのために、当該発行体の発行する有価証券に投資することができません ^(注) 。 (注) ①および②の制限は、欧州連合加盟国、経済協力開発機構加盟国もしくはその地方公共団体または欧州連合の公的国際機関（地域内か、または世界的規模かを問いません。）が発行または保証する有価証券には適用されません。 ② 管理会社は、ファンドのために、公認の証券取引所または他の規制ある市場で取引されていない有価証券に当該ファンドの純資産総額の10%を超えて投資してはなりません ^(注) 。かかる制限は短期金融商品には適用されません。 この他の投資制限については目論見書をご覧ください。
分配方針	管理会社は、毎月、投資による純利益および純実現キャピタル・ゲインから分配を行うことができます。原則として、管理会社は、安定した分配水準を維持することを目指し、また分配の合理的水準を維持するために必要な場合、未実現キャピタル・ゲインおよび資本からも分配を行うことができます。 分配は、毎月一回、その月の5日（5日が取引日でない場合は翌取引日）の営業終了時に、受益者に対して宣言される予定です。 (注) 「取引日」とは、ルクセンブルグ、日本および英国における銀行営業日でありかつ日本における金融商品取引業者の営業日である日をいいます。 管理会社は、1口当たり純資産価格の水準によっては、毎月の分配に上乗せして、年に二回、6月5日と12月5日（かかる日が取引日でない場合は翌取引日）の営業終了時に、追加の分配を宣言することができます。

I. 運用の経過等

(1) 当期の運用の経過および今後の運用方針

■ 1口当たり純資産価格等の推移について



第13期末の1口当たり純資産価格：	6.56米ドル
第14期末の1口当たり純資産価格：	5.91米ドル
第14期中の1口当たり分配金合計額：	0.36米ドル
騰落率：	-4.16%

* 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

* 1口当たり分配金合計額は、税引前の1口当たり分配金の合計額を記載しています。以下同じです。

* 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

* 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、第13期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

* ファンドにベンチマークは設定されていません。

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

ファンドの1口当たり純資産価格は、当期を通じて下落しました。主な牽引役だった公益事業を除き、サブ・ファンドの戦略に関連する大半のセクターがパフォーマンスにマイナスの影響を与えました。地域別では、北米のパフォーマンスが非常に好調で、欧州のパフォーマンスが不調でした。電力事業のセクターがパフォーマンスに大きく貢献したのに対し、石油ガス・消費燃料セクターのパフォーマンスが最大のマイナス要因となりました。

■分配金について

当期（2018年1月1日～2018年12月31日）の1口当たり分配金（税引前）は下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産 価格比率(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額(注2)
2018年1月9日	6.46	0.03 (0.46%)	-0.26
2018年2月6日	6.08	0.03 (0.49%)	-0.35
2018年3月6日	6.06	0.03 (0.49%)	0.01
2018年4月6日	6.19	0.03 (0.48%)	0.16
2018年5月9日	6.15	0.03 (0.49%)	-0.01
2018年6月6日	6.00	0.03 (0.50%)	-0.12
2018年7月6日	6.28	0.03 (0.48%)	0.31
2018年8月7日	6.21	0.03 (0.48%)	-0.04
2018年9月6日	6.13	0.03 (0.49%)	-0.05
2018年10月9日	6.11	0.03 (0.49%)	0.01
2018年11月6日	6.01	0.03 (0.50%)	-0.07
2018年12月6日	6.10	0.03 (0.49%)	0.12

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

(注3) 2018年1月9日の直前の分配落日（2017年12月6日）における1口当たり純資産価格は、6.75米ドルでした。

■投資環境について

2018年は、多くの資産クラスが下落したために、分散投資戦略にとって厳しい年となりました。米国国債および社債の指数と同様に、MSCIワールド指数を構成する地域別株式指数および業種セクター指数の多くで当期リターンがマイナスでした。当期にプラスのリターンであったのはヘルスケア、公益事業セクターおよび世界の国債のみでした。実際に、米ドルで投資する投資家にとって多くの資産クラスがマイナスのパフォーマンスとなりました。

ドナルド・トランプ米大統領の政治上の基盤の一つは、主に中国等の交易国から不当な扱いを受けているという主張でした。同大統領は自らの執行権を利用して、中国等に莫大な関税を課しつつさらに税率を引き上げると挑発しましたが、世界貿易に対する影響はこれまでのところ比較的限定されています。製造業者はコストを吸収しつつ新規の顧客や新規の供給者を見つけ出しています。

2018年初めの新興国市場は、好調な経済成長、低インフレ、コモディティ価格の回復など、数値上では好調に見えました。しかしながら、米ドルが他の多くの通貨に対して値上がりし、これが新興国市場にとって大打撃となり、コスト増と外国製品価格の上昇への懸念が強まりました。

低迷した地域は新興国市場に留まりませんでした。欧州株式の低調なパフォーマンスは域内の問題の解決が遠いことを裏付けました。イタリアが政治的にも経済的にも主な懸念要因でした。イタリア政府は拡張的な予算案で欧州委員会と対立し、イタリア経済の停滞がユーロ圏全体の成長に下げ圧力をかけました。

■ポートフォリオについて

投資基準を満たした企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選択を行い、ポートフォリオを運用しました。当期は総じて、公益事業銘柄の組入れを引き上げ、コミュニケーション・サービス株式の組入れを引き下げました。また、新興国市場の組入れも引き下げ、北米の組入れを引き上げました。公益事業セクターにおいては複合型公益事業セクターの組入れを引き上げました。

ポートフォリオのリターンにプラスに貢献したのは主にエクセロン（米国）、ミナスジェライス電力（ブラジル）およびネクステラ（米国）でした。公益事業サービス会社のエクセロンは好調な1年となり、通期の業績予想を引き上げたことに加え、地域の電力価格の上昇からも利益を得ました。電力販売会社のミナスジェライス電力が将来的に民営化されるとの期待が高まり上昇しました。ネクステラは再生可能エネルギー供給会社で、S&P500指数が下落し、投資家がそれまで上昇していた銘柄を米国の公益事業を含むディフェンシブな銘柄に入れ替える市場環境下で上昇しました。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における有価証券の主な銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの経理状況 (3) 投資有価証券明細表等」をご参照ください。

■今後の運用方針

ファンドは、今後も投資方針に従って運用を行っていきます。

(2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬 (投資顧問報酬を含みます。)	平均純資産総額の年率0.70%	ファンド資産に関する投資運用業務
業務報酬	平均純資産総額の年率0.10%	ファンド資産の運用・管理、受益証券の発行・買戻しならびにファンドに関する登録・名義書換、管理および支払事務代行業務
保管受託報酬	平均純資産総額の年率0.15%	ファンドの資産の保管業務
販売会社報酬	関連四半期における平均純資産総額の年率0.50%	口座内でのファンドの管理および事務手続き、運用報告書等各種書類の送付、購入後の情報提供等
代行協会員報酬	関連四半期における平均純資産総額の年率0.20%	1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を販売会社に交付する等の代行協会員業務
その他の費用 (当期)	1.78%	監査費用およびその他の費用、未払年次税、取引手数料等

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他の費用(当期)」には、運用状況等により変動するものや実費となるものが含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅱ. 直近10期の運用実績

(1) 純資産の推移

下記各会計年度末および第14会計年度中における各月末の純資産の推移は次のとおりです。

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
第5会計年度末 (2009年12月31日)	130,262	14,458	8.22	912
第6会計年度末 (2010年12月31日)	103,415	11,478	8.01	889
第7会計年度末 (2011年12月31日)	75,878	8,422	7.43	825
第8会計年度末 (2012年12月31日)	54,143	6,009	7.06	784
第9会計年度末 (2013年12月31日)	73,875	8,199	7.52	835
第10会計年度末 (2014年12月31日)	52,729	5,852	7.57	840
第11会計年度末 (2015年12月31日)	35,934	3,988	6.43	714
第12会計年度末 (2016年12月31日)	33,145	3,679	6.27	696
第13会計年度末 (2017年12月31日)	30,560	3,392	6.56	728
第14会計年度末 (2018年12月31日)	24,235	2,690	5.91	656
2018年1月末日	29,721	3,299	6.42	713
2月末日	28,098	3,119	6.17	685
3月末日	27,686	3,073	6.18	686
4月末日	27,327	3,033	6.23	691
5月末日	26,622	2,955	6.14	681
6月末日	26,657	2,959	6.16	684
7月末日	26,712	2,965	6.26	695
8月末日	25,990	2,885	6.16	684
9月末日	25,658	2,848	6.05	671
10月末日	25,232	2,800	5.98	664
11月末日	25,480	2,828	6.13	680
12月末日	24,235	2,690	5.91	656

(注) 米ドルの円換算額は、2019年3月29日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=110.99円)によります。以下同じです。

(2) 分配の推移

	1口当たりの分配金	
	米ドル	円
第5会計年度	0.36	39.96
第6会計年度	0.36	39.96
第7会計年度	0.36	39.96
第8会計年度	0.36	39.96
第9会計年度	0.36	39.96
第10会計年度	0.36	39.96
第11会計年度	0.36	39.96
第12会計年度	0.36	39.96
第13会計年度	0.36	39.96
第14会計年度	0.36	39.96
2018年1月	0.03	3.33
2月	0.03	3.33
3月	0.03	3.33
4月	0.03	3.33
5月	0.03	3.33
6月	0.03	3.33
7月	0.03	3.33
8月	0.03	3.33
9月	0.03	3.33
10月	0.03	3.33
11月	0.03	3.33
12月	0.03	3.33

(3) 販売及び買戻しの実績

下記会計年度における販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末日現在の発行済口数は次のとおりです。

会計年度	販売口数	買戻し口数	発行済口数
第5会計年度	1,227,100 (1,227,100)	2,854,100 (2,854,100)	15,850,000 (15,850,000)
第6会計年度	780,300 (780,300)	3,722,200 (3,722,200)	12,908,100 (12,908,100)
第7会計年度	1,052,400 (1,052,400)	3,753,800 (3,753,800)	10,206,700 (10,206,700)
第8会計年度	325,800 (325,800)	2,862,900 (2,862,900)	7,669,600 (7,669,600)
第9会計年度	7,814,100 (7,814,100)	5,658,700 (5,658,700)	9,825,000 (9,825,000)
第10会計年度	1,145,000 (1,145,000)	4,004,800 (4,004,800)	6,965,200 (6,965,200)
第11会計年度	591,400 (591,400)	1,969,500 (1,969,500)	5,587,100 (5,587,100)
第12会計年度	425,300 (425,300)	725,900 (725,900)	5,286,500 (5,286,500)
第13会計年度	228,900 (228,900)	854,300 (854,300)	4,661,100 (4,661,100)
第14会計年度	121,200 (121,200)	679,000 (679,000)	4,103,300 (4,103,300)

(注) () の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

Ⅲ. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、株式会社三菱UFJ銀行の2019年3月29日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=110.99円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

公認の監査人の報告書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

(複数のサブ・ファンドを有するアンブレラ型のFCP(契約型共同投資信託))の受益者各位

ルクセンブルグ L-1855 ジェイ・エフ・ケネディ通り15番

年次財務書類に対する監査報告書

監査意見

我々は、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド(以下「ファンド」という。)および各サブ・ファンドの2018年12月31日現在の純資産計算書、投資有価証券およびその他の純資産明細表、ならびに同日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書、重要な会計方針の要約を含む財務書類に対する注記で構成される本財務書類を監査した。

我々の意見では、添付の財務書類は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、ファンドおよび各サブ・ファンドの2018年12月31日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績および純資産の変動について真実かつ公正に表示しているものと認める。

意見の根拠

我々は、ルクセンブルクの金融監督委員会(以下「CSSF」という。)が採用した監査人に関する2016年7月23日の法律(以下「2016年7月23日法」という。)および国際監査基準(以下「ISAs」という。)に準拠して監査を行った。2016年7月23日法およびISAの下での我々の責任については、「財務書類の監査に関する公認の監査人の責任」の項において詳述されている。

我々はまた、財務書類に対する我々の監査に関する倫理上の要件に従いつつ、ルクセンブルグのCSSFが採用した国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規程(以下「IESBA規程」という。)に従ってファンドから独立した立場にあり、これらの倫理上の要件の下で他の倫理的な義務を果たしている。我々は、我々が入手した監査証拠が監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

その他の情報

ファンドの管理会社の取締役会は、年次報告書を構成するその他の情報(財務書類およびそれに対する我々の公認の監査人の報告書は含まれない。)に関して責任を負う。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関する我々の責任は、その他の情報を精読し、当該情報が、財務書類または我々が監査で入手した知識と著しく矛盾していないか、もしくは重要な虚偽表示があると思われるかについて検討することである。我々が実施した調査に基づき、当該情報に重要な虚偽表示があるという結論に達した場合、我々はその事実を報告する義務がある。この点に関し、我々に報告すべき事項はない。

財務書類に対するファンドの管理会社の取締役会の責任

ファンドの管理会社の取締役会は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、当財務書類の作成および公正表示、ならびに不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、重要な虚偽表示がない財務書類を作成するために必要であるとファンドの管理会社の取締役会が決定する内部統制に関して責任を負う。

財務書類の作成において、ファンドの管理会社の取締役会は、ファンドが継続企業として存続する能力を評価し、ファンドの管理会社の取締役会がファンドの清算または運用の中止を意図している、もしくは現実的にそれ以外の選択肢がない場合を除き、継続企業的前提に関する事象を適宜開示し、

継続企業の会計基準を使用する責任を負う。

財務書類の監査に関する「公認の監査人」の責任

我々の監査の目的は、不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類に全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ること、および監査意見を含む公認の監査人の報告書を発行することである。合理的な保証は高度な水準の保証ではあるが、2016年7月23日法およびルクセンブルクのCSSFが採用したISAsに準拠して行われる監査が、重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正または誤謬により生じることがあり、重要とみなされるのは、単独でまたは全体として、当該財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合である。

2016年7月23日法およびルクセンブルクのCSSFが採用したISAsに準拠した監査の一環として、監査中、我々は専門的判断を下し、職業的懐疑心を保っている。また、以下も実行する。

- ・不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類の重要な虚偽表示のリスクを認識および評価し、それらのリスクに対応する監査手続を策定および実行し、我々の監査意見表明のための基礎として十分かつ適切な監査証拠を得る。不正による重要な虚偽表示は共謀、偽造、意図的な削除、不正表示または内部統制の無効化によることがあるため、誤謬による重要な虚偽表示に比べて、見逃すリスクはより高い。
- ・ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明するためではなく、状況に適した監査手続を策定するために、監査に関する内部統制についての知識を得る。
- ・使用される会計方針の適切性ならびにファンドの管理会社の取締役会が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性を評価する。
- ・ファンドの管理会社の取締役会が継続企業の前提の会計基準を採用した適切性および、入手した監査証拠に基づき、ファンドが継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性のある事象または状況に関連する重要な不確実性の有無について結論を下す。重要な不確実性が存在するという結論に達した場合、我々は、公認の監査人の報告書において、財務書類における関連する開示に対して注意喚起し、当該開示が不十分であった場合は、監査意見を修正する義務がある。我々の結論は、公認の監査人の報告書の日付までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象または状況が、ファンドが継続企業として存続しなくなる原因となることがある。
- ・開示を含む財務書類の全体的な表示、構成および内容について、また、財務書類が、適正表示を実現する方法で対象となる取引および事象を表しているかについて評価する。

我々は統治責任者に、特に、計画した監査の範囲および実施時期、ならびに我々が監査中に特定した内部統制における重大な不備を含む重大な監査所見に関して報告する。

デロイト・オーディットの公認の監査人を代表して

ニコラス・エンヌベール、公認の監査人
パートナー

2019年3月20日
ルクセンブルグ L-2220
ノイドルフ通り560番

Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé / Auditor's report

To the Unitholders of

Pictet Global Selection Fund
Luxembourg Mutual Investment Umbrella Fund FCP (Fonds Commun de Placement) with multiple sub-funds
15, avenue J.F. Kennedy, L-1855 Luxembourg

Report on the Audit of the Financial Statements

Opinion

We have audited the financial statements of Pictet Global Selection Fund (the "Fund") and of each of its sub-funds, which comprise the statement of net assets and the statement of investments and other net assets as at December 31, 2018 and the statement of operations and changes in net assets for the year then ended, and notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Fund and of each of its sub-funds as at December 31, 2018 and of the results of their operations and changes in their net assets for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with the Law of July 23, 2016 on the audit profession ("Law of July 23, 2016") and with International Standards on Auditing (ISAs) as adopted for Luxembourg by the *Commission de Surveillance du Secteur Financier* ("CSSF"). Our responsibilities under the Law of July 23, 2016 and ISAs are further described in the "Responsibilities of the Réviseur d'Entreprises Agréé for the Audit of the Financial Statements" section of our report. We are also independent of the Fund in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' Code of Ethics for Professional Accountants ("IESBA Code") as adopted for Luxembourg by the CSSF together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the financial statements, and have fulfilled our other ethical responsibilities under those ethical requirements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Other information

The Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for the other information. The other information comprises the information stated in the annual report but does not include the financial statements and our report of the Réviseur d'Entreprises Agréé thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report this fact. We have nothing to report in this regard.

Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé / Auditor's report (continued)

Responsibilities of the Board of Directors of the Fund's Management Company for the Financial Statements

The Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements, and for such internal control as the Board of Directors of the Fund's Management Company determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for assessing the Fund's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the Board of Directors of the Fund's Management Company either intends to liquidate the Fund or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Responsibilities of the Réviseur d'Entreprises Agréé for the Audit of the Financial Statements

The objectives of our audit are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue a report of the *Réviseur d'Entreprises Agréé* that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with the Law dated July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with the Law of July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control;
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control;
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the Board of Directors of the Fund's Management Company;
- Conclude on the appropriateness of the Board of Directors of the Fund's Management Company's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Fund's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our report of the *Réviseur d'Entreprises Agréé* to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of the *Réviseur d'Entreprises Agréé*. However, future events or conditions may cause the Fund to cease to continue as a going concern;



Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé / Auditor's report (continued)

- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

For Deloitte Audit, *Cabinet de révision agréé*

Nicolas Hennebert, *Réviseur d'entreprises agréé*
Partner

March 20, 2019
560, rue de Neudorf
L-2220 Luxembourg

(1) 貸借対照表

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド

純資産計算書

2018年12月31日現在

(単位：米ドル)

	米ドル	千円
資産		
投資有価証券取得原価（注2）	22,358,936.32	2,481,618
投資にかかる未実現純利益／（損失）	1,503,367.53	166,859
投資有価証券時価評価額（注2）	23,862,303.85	2,648,477
オプション契約時価評価額（注2、11）	0.00	0
現金預金（注2）	221,180.46	24,549
銀行預金（注2）	220,000.00	24,418
未収利息、純額	0.00	0
為替先渡契約にかかる未実現純利益（注2、13）	0.00	0
その他の資産	0.00	0
	24,303,484.31	2,697,444
負債		
未払管理報酬および投資顧問報酬（注4）	14,959.50	1,660
未払年次税（注3）	3,062.91	340
為替先渡契約にかかる未実現純損失（注2、13）	0.00	0
その他の未払報酬（注7）	50,013.46	5,551
	68,035.87	7,551
2018年12月31日現在純資産合計	24,235,448.44	2,689,892
2017年12月31日現在純資産合計	30,560,046.22	3,391,860
2016年12月31日現在純資産合計	33,145,310.52	3,678,798

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

(2) 損益計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド

運用計算書および純資産変動計算書

2018年12月31日終了年度

(単位：米ドル)

	米ドル	千円
期首現在純資産価額	30,560,046.22	3,391,860
収益		
配当金、純額(注2)	1,033,112.03	114,665
債券利息、純額(注2)	257.57	29
預金利息	5,033.44	559
その他の収益	2,206.44	245
	<u>1,040,609.48</u>	<u>115,497</u>
費用		
管理報酬および投資顧問報酬(注4)	187,289.89	20,787
保管受託報酬、銀行手数料および利息	345,066.63	38,299
管理事務代行、業務、監査およびその他の費用(注6)	298,583.95	33,140
未払年次税(注3)	13,080.55	1,452
取引手数料(注2)	28,794.36	3,196
	<u>872,815.38</u>	<u>96,874</u>
投資純利益／(損失)	167,794.10	18,623
投資対象売却にかかる実現純利益／(損失)(注2、15)	570,167.60	63,283
外国為替にかかる実現純利益／(損失)(注2)	(27,765.10)	(3,082)
オプション契約にかかる実現純利益／(損失)	0.00	0
為替先渡契約にかかる実現純利益／(損失)	0.00	0
先渡契約にかかる実現純利益／(損失)(注2)	0.00	0
実現純利益／(損失)	710,196.60	78,825
以下にかかる未実現純評価利益／(損失)の変動：		
投資(注2、16)	(2,016,927.38)	(223,859)
オプション契約	0.00	0
為替先渡契約	0.00	0
運用による純資産の減少：	(1,306,730.78)	(145,034)
受益証券発行手取額	747,938.00	83,014
受益証券買戻費用	(4,198,623.00)	(466,005)
配当金支払(注2、14)	(1,567,182.00)	(173,942)
再評価差異*	0.00	0
期末現在純資産価額	24,235,448.44	2,689,892

* 上述の差異は、2017年12月31日から2018年12月31日までの間の、サブ・ファンドの通貨以外の通貨建ての投資証券クラスに関する異なる項目を、関連サブ・ファンドの通貨に換算する際に用いられる為替レートの変動によるものである。

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンダー好配当世界公共株ファンド
 発行済受益証券口数および1口当たり純資産価格
 (単位：米ドル)

P 分配型受益証券

2018年12月31日現在

発行済受益証券口数：4, 103, 300. 00口

米ドル

円

2018年12月31日現在

1口当たり純資産価格：5. 91656

2017年12月31日現在

1口当たり純資産価格：6. 56728

2016年12月31日現在

1口当たり純資産価格：6. 27696

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

財務書類に対する注記

2018年12月31日現在

注1 一般事項

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド（以下「ファンド」という。）は、ルクセンブルグのアンブレラ型の契約型投資信託（Fonds Commun de Placement）である。ファンドは、共同保有者の利益のために運用される有価証券およびその他の資産を共有する共有持分型投資信託である。

ファンドは、2010年12月17日のルクセンブルグ法律（改訂済）パートII（以下「2010年法」という。）の規定により規制される投資信託（以下「UCI」という。）としての資格を有している。さらに、オルタナティブ投資ファンド運用者に関する2013年7月12日付の改訂済み法律（以下「AIFM法」という。）の意義の範囲内で、オルタナティブ投資ファンドとしての資格を有している。

2016年5月27日付のルクセンブルグの法律に従い、ファンドは、ルクセンブルグの商業記録簿にK961号として登録されている。

ファンドは、ルクセンブルグ大公国 ルクセンブルグ、L-1855 ジェイ・エフ・ケネディ通り15番に登録事務所を有する、2010年法の第15章の意義の範囲内における管理会社であるピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイにより管理される。

AIFM法により、ファンドは公認のAIFMにより運用されなければならない。かかる法律の施行に照らして、2014年5月30日付で、ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイがAIFMに任命された。

ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイは、ルクセンブルグの商業記録簿にB51329として登録されている。

サブ・ファンドの活動

2018年12月31日現在、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドには12本の運用中のサブ・ファンドが含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド、米ドル（米ドル）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド、米ドル（米ドル）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファ

ンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド、日本円（日本円）建て（2018年4月25日に設立）

重要な事象

2018年8月、新たな目論見書が効力発生となった。

2018年8月24付で、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド（英国、ロンドン EC2Y 5ET、ロンドン・ウォール通り120、モールハウス 11階）、ピクテ・アセット・マネジメント（香港）リミテッド（香港、コンノート・ロード・セントラル8、チャーターハウス8-9階）およびピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ（スイス、CH-1211、ジュネーブ73、アカシア通り60）は、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンドの投資顧問会社に任命された。

クラス受益証券：

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド				
	クラスP受益証券	非該当	非該当	SMB C日興証券株式会社（「日本における主たる販売会社」）または管理会社により承認されたその他の販売会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
	クラスPA受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスST分配型受益証券	非該当	該当	日本において新光投信株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
	クラスSAM分配型受益証券	非該当	該当	日本において三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド				
	P分配型受益証券	非該当	非該当	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド				
	米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券	非該当	非該当	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスP受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスPA受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスSAM受益証券	非該当	該当	日本において三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド				
	(HP日本円) 日本円建て分配型受益証券 ⁽¹⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HP豪ドル) 日本円建て分配型受益証券 ⁽²⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPブラジル・リアル) 日本円建て分配型受益証券 ⁽²⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HP南アフリカ・ランド) 日本円建て分配型受益証券 ⁽²⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPメキシコ・ペソ) 日本円建て分配型受益証券 ⁽²⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPトルコ・リラ) 日本円建て分配型受益証券 ⁽²⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HP米ドル) 日本円建て分配型受益証券 ⁽²⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
	(HPY日本円) 日本円建て分配型受益証券 ⁽¹⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ				
	(HP米ドル) 日本円建て受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスP日本円建て受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスPA分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売される日本のファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ資本税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド				
	クラスP受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。

- (1) 当該クラスの目的は、当該クラスの通貨に対し、サブ・ファンドの投資有価証券にかかる為替リスクを大幅にヘッジすることである。
- (2) 当該クラスの目的は、括弧内に挿入された日本円以外の通貨で発行された特定の通貨に対し、サブ・ファンドの投資有価証券にかかる為替リスクを大幅にヘッジすることである。

注2－重要な会計方針の要約

一般事項

財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められるUCIに関する会計原則および同国において適用される法定の報告要件に従い表示されている。

現行のファンドの目論見書に定められる通り、各クラス受益証券の純資産額は、各取引日に管理会社により決定される。各サブ・ファンドの取引日は以下の通りである。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンドについては、ルクセンブルグ、日本および英国における各銀行営業日、ニューヨーク証券取引所の営業日ならびに日本における金融商品取引業者の営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンドについては、ルクセンブルグ、日本および英国における各銀行営業日、ならびに日本における証券会社の営業日が取引日である。

以下のサブ・ファンズについては、ルクセンブルグ、英国および日本における各銀行営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド

以下のサブ・ファンドについては、日本、ルクセンブルグ、英国およびアメリカ合衆国における

各銀行営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・
ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

設立費用

設立費用は、最長5年間にわたり償却されている。

各サブ・ファンドの外国通貨換算

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建てで表示される現金預金、その他の純資産および投資有価証券の時価評価額は、期末日現在の実勢為替レートでサブ・ファンドの基準通貨に換算される。

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建てで表示される収益および費用は、取引日に適用される為替レートでサブ・ファンドの基準通貨に換算される。

発生する為替損益は、運用計算書および純資産変動計算書に計上される。

ファンドの結合財務書類

ファンドの結合財務書類は、ユーロで表示され、期末現在の実勢為替レートでユーロに換算される各サブ・ファンドの財務書類における項目の合計に等しい。

資産の評価

- (1) 証券取引所に上場されている有価証券または他の規制ある市場で取引されている有価証券は、かかる取引所または市場における入手可能な最終の価格で評価される。有価証券が複数の証券取引所または市場で取引されている場合には、かかる有価証券の主要市場である証券取引所または市場における入手可能な最終の価格により決定される。
- (2) 証券取引所に上場されていない有価証券または他の規制ある市場で取引されていない有価証券は、入手可能な直近の取引値で評価される。
- (3) 取引値が入手できない有価証券または(1)および/または(2)に記載される価格が公正な市場価格を反映していない有価証券は、管理会社の取締役会によって決定される合理的に予想される売却価格に基づき、慎重かつ誠実な立場から評価される。
- (4) 短期流動資産は、償却原価で評価される。
- (5) オープン・エンド型UCIの受益証券/株式は、入手可能な最終の純資産額に基づいて評価される。決定された価格がこれらの純資産の公正価値を反映していない場合には、公平かつ慎重な基準に従い、管理会社の取締役会によって価格が決定される。
- (6) 規制ある市場、EU域外の証券取引所または他の規制ある市場において上場または取引されていない、残存期間が12か月を超えない短期金融商品は、額面に経過利息を加えた額で評価され、その合計評価額は定額法に従って減価償却される。
- (7) クレジット・リンク債（「CLN」）は、CLNの発行日から2018年12月31日までの原債券の価格の推移（利含み価格で評価される）に基づき、CLNの発行日から2018年12月31日までの（原債券の通貨およびCLNの通貨間の）為替レートの推移を考慮して評価される。
- (8) 手元現金または現金預金、要求払債券および手形ならびに未収金、前払費用、宣言されたまたは発生済みであるが未受領の配当金および利息は、額面価額が入手可能でないと考えられる場合を除き、額面価額で構成される。額面価額が入手可能でないと考えられる場合には、かかる評価額は、これらの資産が適切に真価を反映していると管理会社の取締役が判断した金額を控除することにより決定される。

先物契約の評価

先物契約の評価は、入手可能な最終の価格に基づく。

差金決済取引（「CFD」）の評価

CFDは、原資産の評価日と取得日の価格間の差異に基づき、評価される。

先物契約およびCFDの認識

各純資産価額の計算において、先物契約およびCFDにかかる証拠金コールは、相手方の銀行口座による先渡契約関連の実現純損益勘定が直接計上される。

先物契約およびCFDの会計処理

先物契約およびCFDにかかる未実現評価利益および損失は、各未決済先物契約またはCFDの日々の時価評価額の増加／減少相当額の現金受領／支払いを通じて日々決済される。当該現金は、「現金預金」の項目で純資産計算書において計上され、それに対応する数字が「先渡契約にかかる実現純利益および損失」の項目で運用計算書および純資産変動計算書において計上される。

為替先渡契約の会計処理

未決済の為替先渡契約から発生する未実現純損益は、評価日において同日現在適用される先渡為替価格を基準に決定され、純資産計算書に計上される。

投資有価証券の売却にかかる実現純損益

投資有価証券の売却にかかる実現純損益は、売却投資有価証券の加重平均原価に基づき計算される。

投資有価証券の取得原価

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建ての投資有価証券の取得原価は、取得日に適用される為替レートでサブ・ファンドの通貨に換算される。

収益

配当金は、落ち日に源泉徴税引後の金額で計上される。利息は、発生基準で純額で計上される。

分配金の支払い

管理会社は、サブ・ファンドまたはクラスに対する全ての当期利益および純実現キャピタル・ゲインから分配を宣言することができ、また、分配の合理的水準を維持するために必要な場合、関連するサブ・ファンドまたはクラスの未実現キャピタル・ゲインまたは資本からも分配を宣言することができる。各サブ・ファンドまたはクラスに適用される分配方針は、英文目論見書の関連別紙に記載される。

分配の水準は、予想投資純利益を超える場合もある。したがって、投資者は、投資者に対する分配にはある種の資本の払出し的要素が含まれており、かかる要素が関連するファンドのキャピタル・ゲインを上回った場合は、関連するサブ・ファンドの純資産価額を低下させることに留意すべきである。

分配の結果、ファンドの純資産価額がルクセンブルグの法律に定める最低額に満たなくなる場合には、分配は行われぬ。

支払期日から5年以内に請求されなかった分配金は、失効し、関連するサブ・ファンドまたはクラスに返戻される。

取引費用

取引費用は、投資有価証券の購入および売却に関連する各サブ・ファンドにより生じた費用を表す。これらの費用は、仲買手数料、銀行手数料、税金、保管受託報酬およびその他の取引費用を含み、2018年12月31日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書に含まれる。

注3 一年次税

ルクセンブルグにおける現行法規に従い、ファンドは、いかなる所得税も課せられない。ファンドは、その純資産に対して、四半期毎に支払われ、各四半期末現在の純資産に基づいて計算される年次税（年率0.05%）を課せられる。かかる税金は、機関投資家に受益者が限定されるクラス受益証券に帰属する純資産に関し、0.01%の料率まで減じられる。ルクセンブルグにおける他のUCIの受益証券／株式に投資される純資産額については、本年次税を免除される。ただし、かかる受益証券／株式

が既に本年次税を課せられている場合に限る。

注4ー管理報酬および投資顧問報酬

管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、各サブ・ファンド／クラスに帰属する平均純資産額を基準に以下の比例料率で計算される報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP 受益証券：	年率0.75%
クラスP A 受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.35%
クラスP Y 分配型受益証券：	年率0.35%
クラスS T 分配型受益証券：	年率0.70%
クラスS AM 分配型受益証券：	年率0.70%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P 分配型受益証券：	年率0.70%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.35%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.30%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド：	
米ドル建 毎月分配型 クラスM 受益証券：	年率0.75%
分配型 クラスP 受益証券：	年率0.40%
分配型 クラスP A 受益証券：	年率0.25%
分配型 クラスS AM 受益証券：	年率0.85%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.30%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド：	
（HP 日本円）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP 豪ドル）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP 米ドル）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP ブラジル・レアル）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP 南アフリカ・ランド）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP メキシコ・ペソ）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP トルコ・リラ）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
（HP 日本円）日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ：	
（HP 米ドル）日本円建て受益証券：	年率0.40%
クラスP 日本円建て受益証券：	年率0.40%

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド：	
クラスP分配型受益証券：	年率0.25%
クラスPY分配型受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド	
クラスP分配型受益証券：	年率0.50%
クラスPA分配型受益証券：	年率0.10%
クラスPY分配型受益証券：	年率0.10%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド	
クラスP受益証券：	年率0.35%

投資顧問会社への報酬は、管理会社により負担される。

注5－販売報酬

日本における主たる販売会社は、後述のサブ・ファンドのそれぞれの資産から、関連四半期中のサブ・ファンド／クラスに帰属する平均純資産総額を基準に以下の比例料率で計算される四半期毎に支払われる報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP受益証券：	年率0.65%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P分配型受益証券：	年率0.50%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券：	年率0.70%

注6－代行協会員報酬

代行協会員は、以下の比例料率により、かかるクラスに帰属する平均純資産総額を基準に計算される、対応するクラスP受益証券および米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券の資産から四半期毎に支払われる報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP受益証券：	年率0.10%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P分配型受益証券：	年率0.20%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券：	年率0.10%

これらは、運用計算書および純資産変動計算書において、「管理事務代行、業務、監査およびその他の費用」の項目に含まれる。

注7－その他の未払報酬

2018年12月31日現在、その他の未払報酬には、主に保管受託報酬、管理事務代行報酬、販売報酬および代行協会員報酬が含まれている。

注 8－販売手数料および買戻手数料

販売手数料に加えて、1口当たり純資産価格の3%を上限とする、販売会社に対して支払われる申込手数料（加えて、もしあれば税金）も請求される。

以下については、申込手数料は課せられない。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイ ティ・ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券 クラスST分配型受益証券 クラスSAM分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・インカム・ストック・ファンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・エマージング・ソブリン・ファ ンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ー新興国ハイインカム株式ファンド	分配型 クラスP受益証券 分配型 クラスPA受益証券 分配型 クラスSAM受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリ ン・ファンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイ ティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	すべてのクラスのサブ・ファンド
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ージャパニーズ・エクイティ・オポチュニ ティーズ	すべてのクラスのサブ・ファンド
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラ ティリティー・ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPA分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーダイナミック・アロケーション・ファンド	クラスP受益証券

各サブ・ファンドの受益証券は、1口当たり純資産価格で買戻される。前述の買戻しに際し、買戻

手数料は課せられない。

一定の状況下において、管理会社は、現行のファンドの目論見書に定義される「希薄化課金」を課すことができる。

その場合、希薄化課金は、受益証券1口当たり純資産価格の2%を超過してはならない。

注9－2018年12月31日現在の為替レート

2018年12月31日現在、以下の為替レートが、結合純資産計算書において、サブ・ファンドの純資産額をユーロに換算するために使用された。

1 ユーロ =	125.420641	日本円
1 ユーロ =	1.143150	米ドル

米ドル建て以外の通貨建ての投資証券クラスに関連する異なる項目を変換する際に、以下の為替レートが使用された。

1 米ドル =	1.417435	豪ドル
1 米ドル =	3.875750	ブラジル・レアル
1 米ドル =	110.034960	日本円
1 米ドル =	19.647499	メキシコ・ペソ
1 米ドル =	5.292963	トルコ・リラ
1 米ドル =	14.380000	南アフリカ・ランド

注10－先渡契約

先物契約

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済の先物契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

			満期日	通貨	日本円での残高
購入	92.00契約	DJ Euro Stoxx 50 DVP	2020/12/21	ユーロ	144,949,207.27
購入	13.00契約	DJ Industrial Average Index	2019/03/15	米ドル	165,525,763.52
購入	79.00契約	MSCI Emerging Markets Index	2019/03/15	米ドル	418,495,211.88
購入	10.00契約	TOPIX Index	2019/03/08	日本円	149,409,000.00
売却	76.00契約	Euro Stoxx 50 ESTX 50 EUR	2019/03/18	ユーロ	(286,094,555.15)

差金決済取引（「CFD」）

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済のCFDを有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ

銘柄	数量/額面価額	通貨	日本円での残高
サイバーエージェント	(700)	日本円	(2,971,500.00)
三菱UFJフィナンシャル・グループ	33,300	日本円	17,912,070.00
小田急電鉄	(1,500)	日本円	(3,625,500.00)
大阪ガス	(2,100)	日本円	(4,218,900.00)
東邦ガス	(900)	日本円	(4,171,500.00)

注11ーオプション契約

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済のオプション契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

名称	数量	ストライク	満期日	通貨	日本円での コミットメント	日本円での時価
CALL S&P 500	96	3100	2018/12/31	米ドル	686,497.46	26,408.00

2018年12月31日現在、この契約の時価は26,408.00円であり、純資産計算書の資産の部に含まれている。

注12ーワラント

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済のワラントを有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド

名称	数量	満期日	通貨	日本円での コミットメント
BTS Group Holdings	19,300.00	2019/11/29	タイ・バーツ	621,072.49

注13ー為替先渡契約

下記の同一の通貨ペアにかかる為替先渡契約は合算されている。満期日までの年限が最長の契約のみが表示されている。

ファンドは、2018年12月31日現在、以下の未決済の為替先渡契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
トルコ・リラ	9,100,000.00	米ドル	1,661,107.13	2019/01/18
アルゼンチン・ペソ	59,670,000.00	米ドル	1,430,951.66	2019/04/08

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、6,725,717.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
ブラジル・レアル	42,385,215.00	米ドル	10,863,708.96	2019/02/04
チリ・ペソ	962,000,001.00	米ドル	1,409,631.34	2019/03/14
インドネシア・ルピア	124,183,383,793.00	米ドル	8,479,284.08	2019/01/23
日本円	129,850,000.00	米ドル	1,174,884.02	2019/01/08
メキシコ・ペソ	37,006,102.00	米ドル	1,820,129.12	2019/03/19
ロシア・ルーブル	101,991,220.00	米ドル	1,519,436.33	2019/01/14
米ドル	491,103.32	ブラジル・レアル	1,920,000.00	2019/02/04
米ドル	287,169.37	チリ・ペソ	197,000,000.00	2019/01/24
米ドル	4,125,772.14	メキシコ・ペソ	83,900,000.00	2019/01/22

米ドル	1,442,789.88	マレーシア・リンギット	6,040,000.00	2019/02/25
米ドル	16,167,910.17	タイ・バーツ	527,279,802.00	2019/04/05

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純損失は、6,232,075.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
豪ドル	8,425,625.05	米ドル	5,944,278.47	2019/01/31
ブラジル・リアル	54,662,024.19	米ドル	13,999,453.25	2019/01/25
日本円	1,333,334.00	豪ドル	17,112.14	2019/01/08
日本円	3,472,834,459.00	米ドル	31,442,028.02	2019/01/31
日本円	1,333,332.00	南アフリカ・ランド	174,830.17	2019/01/08
メキシコ・ペソ	8,335,250.66	米ドル	417,848.94	2019/01/31
トルコ・リラ	1,408,909.48	米ドル	262,171.47	2019/01/31
米ドル	265,012.95	豪ドル	368,000.00	2019/01/25
米ドル	2,155,738.56	ブラジル・リアル	8,407,914.65	2019/01/25
米ドル	3,356,226.38	カナダ・ドル	4,495,000.00	2019/01/25
米ドル	352,827.58	チリ・ペソ	243,059,000.00	2019/01/25
米ドル	11,594,800.12	ユーロ	10,153,000.00	2019/01/25
米ドル	2,924,279.23	英ポンド	2,309,000.00	2019/01/25
米ドル	1,895,662.74	香港ドル	14,829,000.00	2019/01/25
米ドル	568,144.96	インドネシア・ルピア	8,274,784,000.00	2019/01/25
米ドル	526,364.91	イスラエル・シェケル	1,974,000.00	2019/01/28
米ドル	1,537,397.46	日本円	169,958,000.00	2019/01/31
米ドル	600,221.50	マレーシア・リンギット	2,499,000.00	2019/01/25
米ドル	243,282.12	トルコ・リラ	1,327,000.00	2019/01/25
南アフリカ・ランド	11,688,340.39	米ドル	803,626.14	2019/01/31

2018年12月31日現在、これらの契約にかかる未実現純利益は238,026.60米ドルであり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ

通貨	購入	通貨	売却	満期日
日本円	1,270,001.00	米ドル	11,519.59	2019/01/09
米ドル	26,374.36	日本円	2,914,233.00	2019/01/31

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純損失は、15,718.49円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
ユーロ	156,284.94	日本円	20,000,000.00	2019/01/07
日本円	1,235,000,000.00	ユーロ	9,581,937.88	2019/01/07
日本円	1,235,000,000.00	米ドル	10,947,207.72	2019/01/07

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、58,803.596.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
日本円	1,532,071,816.00	豪ドル	18,700,000.00	2019/01/25
日本円	71,759,017.00	人民元	4,420,000.00	2019/01/18
日本円	347,205,096.00	ユーロ	2,700,000.00	2019/01/18
日本円	209,411,175.00	英ポンド	1,450,000.00	2019/01/18
日本円	2,462,053,433.00	米ドル	21,885,000.00	2019/01/18
米ドル	580,000.00	カナダ・ドル	777,427.36	2019/01/18

2018年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、155,382,294.00円であり、純資産計算書に含まれている。

注14－分配金の支払

2018年12月31日に終了した年度中、以下の分配金が支払われた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり100円
2018年2月	1口当たり90円
2018年3月	1口当たり90円
2018年4月	1口当たり90円
2018年5月	1口当たり90円
2018年6月	1口当たり90円
2018年7月	1口当たり90円
2018年8月	1口当たり90円
2018年9月	1口当たり90円
2018年10月	1口当たり90円
2018年11月	1口当たり90円
2018年12月	1口当たり90円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスS T分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり83円
2018年2月	1口当たり83円
2018年3月	1口当たり83円
2018年4月	1口当たり83円
2018年5月	1口当たり83円
2018年6月	1口当たり83円
2018年7月	1口当たり83円
2018年8月	1口当たり83円
2018年9月	1口当たり83円
2018年10月	1口当たり83円
2018年11月	1口当たり83円
2018年12月	1口当たり83円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
ファンド クラスSAM分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり70円
2018年2月	1口当たり70円
2018年3月	1口当たり70円
2018年4月	1口当たり70円
2018年5月	1口当たり70円
2018年6月	1口当たり70円
2018年7月	1口当たり70円
2018年8月	1口当たり70円
2018年9月	1口当たり70円
2018年10月	1口当たり70円
2018年11月	1口当たり70円
2018年12月	1口当たり70円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド P分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり0.03米ドル
2018年2月	1口当たり0.03米ドル
2018年3月	1口当たり0.03米ドル
2018年4月	1口当たり0.03米ドル
2018年5月	1口当たり0.03米ドル
2018年6月	1口当たり0.03米ドル
2018年7月	1口当たり0.03米ドル
2018年8月	1口当たり0.03米ドル
2018年9月	1口当たり0.03米ドル
2018年10月	1口当たり0.03米ドル
2018年11月	1口当たり0.03米ドル
2018年12月	1口当たり0.03米ドル

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド ク
ラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり40円
2018年2月	1口当たり40円
2018年3月	1口当たり40円
2018年4月	1口当たり40円
2018年5月	1口当たり40円
2018年6月	1口当たり40円
2018年7月	1口当たり40円
2018年8月	1口当たり40円
2018年9月	1口当たり40円
2018年10月	1口当たり40円
2018年11月	1口当たり40円
2018年12月	1口当たり40円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド
クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり63円
2018年2月	1口当たり30円
2018年3月	1口当たり30円
2018年4月	1口当たり30円
2018年5月	1口当たり30円
2018年6月	1口当たり30円
2018年7月	1口当たり30円
2018年8月	1口当たり30円
2018年9月	1口当たり30円
2018年10月	1口当たり30円
2018年11月	1口当たり30円
2018年12月	1口当たり30円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎
月分配型 クラスM受益証券：

2018年1月	1口当たり0.30米ドル
2018年2月	1口当たり0.30米ドル
2018年3月	1口当たり0.30米ドル
2018年4月	1口当たり0.30米ドル
2018年5月	1口当たり0.30米ドル
2018年6月	1口当たり0.30米ドル
2018年7月	1口当たり0.15米ドル
2018年8月	1口当たり0.15米ドル
2018年9月	1口当たり0.15米ドル
2018年10月	1口当たり0.15米ドル
2018年11月	1口当たり0.10米ドル
2018年12月	1口当たり0.10米ドル

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラ
スP受益証券：

2018年1月	1口当たり27円
2018年2月	1口当たり27円
2018年3月	1口当たり27円
2018年4月	1口当たり27円
2018年5月	1口当たり27円
2018年6月	1口当たり18円
2018年7月	1口当たり18円
2018年8月	1口当たり18円
2018年9月	1口当たり14円
2018年10月	1口当たり14円
2018年11月	1口当たり14円
2018年12月	1口当たり14円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラ

スPA受益証券：

2018年1月	1口当たり85円
2018年2月	1口当たり85円
2018年3月	1口当たり85円
2018年4月	1口当たり85円
2018年5月	1口当たり85円
2018年6月	1口当たり85円
2018年7月	1口当たり85円
2018年8月	1口当たり85円
2018年9月	1口当たり85円
2018年10月	1口当たり85円
2018年11月	1口当たり85円
2018年12月	1口当たり85円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラ

スSAM受益証券：

2018年1月	1口当たり22円
2018年2月	1口当たり22円
2018年3月	1口当たり22円
2018年4月	1口当たり22円
2018年5月	1口当たり22円
2018年6月	1口当たり22円
2018年7月	1口当たり15円
2018年8月	1口当たり15円
2018年9月	1口当たり15円
2018年10月	1口当たり15円
2018年11月	1口当たり10円
2018年12月	1口当たり10円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・
ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり32円
2018年2月	1口当たり32円
2018年3月	1口当たり32円
2018年4月	1口当たり32円
2018年5月	1口当たり32円
2018年6月	1口当たり32円
2018年7月	1口当たり32円
2018年8月	1口当たり32円
2018年9月	1口当たり16円
2018年10月	1口当たり16円
2018年11月	1口当たり16円
2018年12月	1口当たり16円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP日本円）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり80円
2018年2月	1口当たり80円
2018年3月	1口当たり80円
2018年4月	1口当たり80円
2018年5月	1口当たり40円
2018年6月	1口当たり40円
2018年7月	1口当たり40円
2018年8月	1口当たり40円
2018年9月	1口当たり40円
2018年10月	1口当たり40円
2018年11月	1口当たり40円
2018年12月	1口当たり40円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP米ドル）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり100円
2018年2月	1口当たり100円
2018年3月	1口当たり100円
2018年4月	1口当たり100円
2018年5月	1口当たり50円
2018年6月	1口当たり50円
2018年7月	1口当たり50円
2018年8月	1口当たり50円
2018年9月	1口当たり50円
2018年10月	1口当たり50円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP豪ドル）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり60円
2018年2月	1口当たり60円
2018年3月	1口当たり60円
2018年4月	1口当たり60円
2018年5月	1口当たり30円
2018年6月	1口当たり30円
2018年7月	1口当たり30円
2018年8月	1口当たり30円
2018年9月	1口当たり30円
2018年10月	1口当たり30円
2018年11月	1口当たり30円
2018年12月	1口当たり30円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPブラジル・リアル）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり30円
2018年2月	1口当たり30円
2018年3月	1口当たり30円
2018年4月	1口当たり30円
2018年5月	1口当たり15円
2018年6月	1口当たり15円
2018年7月	1口当たり15円
2018年8月	1口当たり15円
2018年9月	1口当たり15円
2018年10月	1口当たり15円
2018年11月	1口当たり10円
2018年12月	1口当たり10円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP南アフリカ・ランド）日本円建て分配型受益証
券：

2018年1月	1口当たり30円
2018年2月	1口当たり30円
2018年3月	1口当たり30円
2018年4月	1口当たり30円
2018年5月	1口当たり20円
2018年6月	1口当たり20円
2018年7月	1口当たり20円
2018年8月	1口当たり20円
2018年9月	1口当たり20円
2018年10月	1口当たり20円
2018年11月	1口当たり20円
2018年12月	1口当たり20円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPメキシコ・ペソ）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり70円
2018年2月	1口当たり70円
2018年3月	1口当たり70円
2018年4月	1口当たり70円
2018年5月	1口当たり60円
2018年6月	1口当たり60円
2018年7月	1口当たり60円
2018年8月	1口当たり60円
2018年9月	1口当たり60円
2018年10月	1口当たり60円
2018年11月	1口当たり60円
2018年12月	1口当たり60円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPトルコ・リラ）日本円建て分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり70円
2018年2月	1口当たり70円
2018年3月	1口当たり70円
2018年4月	1口当たり70円
2018年5月	1口当たり70円
2018年6月	1口当たり70円
2018年7月	1口当たり70円
2018年8月	1口当たり70円
2018年9月	1口当たり70円
2018年10月	1口当たり70円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり80円
2018年2月	1口当たり80円
2018年3月	1口当たり80円
2018年4月	1口当たり80円
2018年5月	1口当たり80円
2018年6月	1口当たり80円
2018年7月	1口当たり80円
2018年8月	1口当たり80円
2018年9月	1口当たり80円
2018年10月	1口当たり50円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド クラスP分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり50円
2018年2月	1口当たり50円
2018年3月	1口当たり50円
2018年4月	1口当たり50円
2018年5月	1口当たり50円
2018年6月	1口当たり50円
2018年7月	1口当たり50円
2018年8月	1口当たり50円
2018年9月	1口当たり50円
2018年10月	1口当たり50円
2018年11月	1口当たり50円
2018年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド
クラスPA分配型受益証券：

2018年1月	1口当たり8円
2018年2月	1口当たり8円
2018年3月	1口当たり8円
2018年4月	1口当たり8円
2018年5月	1口当たり8円
2018年6月	1口当たり8円
2018年7月	1口当たり8円
2018年8月	1口当たり8円
2018年9月	1口当たり8円
2018年10月	1口当たり8円
2018年11月	1口当たり8円
2018年12月	1口当たり8円

注15－投資対象売却にかかる実現純利益／（損失）の詳細

2018年12月31日に終了した年度中の投資対象売却にかかる実現純利益／（損失）の詳細については、以下の通りであった。

		実現利益	実現（損失）	実現純利益／ （損失）
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド	日本円	544,775,312.00	(629,967,568.00)	(85,192,256.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド	日本円	38,320,426,235.00	(31,207,379,091.00)	7,113,047,144.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド	米ドル	1,998,848.68	(1,428,681.08)	570,167.60
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド	日本円	412,670,505.00	(287,218,420.00)	125,452,085.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド	日本円	37,750,877.00	(1,039,848,134.00)	(1,002,097,257.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド	日本円	28,534,436,391.00	(20,481,977,701.00)	8,052,458,690.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カンTRIES・ソブリン・ファンド	日本円	863,485,957.00	(2,502,356,803.00)	(1,638,870,846.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	米ドル	5,763,141.80	(3,676,736.92)	2,086,404.88
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンダージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ	日本円	75,326,771.62	(35,470,085.99)	39,856,685.63
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティ・ファンド	日本円	116,250,726.00	(59,794,222.00)	56,456,504.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド	日本円	396,049,514.00	(864,779,367.00)	(468,729,853.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド	日本円	54,811,628.00	(127,990,207.00)	(73,178,579.00)

注16－投資対象にかかる未実現純評価利益／（損失）の変動の詳細

2018年12月31日に終了した年度中の投資対象にかかる未実現純評価利益／（損失）の変動の詳細については、以下の通りである。

		未実現評価利益の 変動：	未実現評価（損失）の 純変動：	未実現純評価利益／ （損失）の変動：
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー日興ピクテ・グローバル・ グローイング・マーケット・ファンド	日本円	79,767,581.00	(482,990,486.00)	(403,222,905.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ユーティリ ティーズ・エクイティ・ファンド	日本円	19,258,049,543.22	(71,413,584,746.22)	(52,155,535,203.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー好配当世界公共株ファンド	米ドル	933,917.73	(2,950,845.11)	(2,016,927.38)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・インカム・ス tock・ファンド	日本円	160,173,696.00	(1,387,611,459.00)	(1,227,437,763.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・エマージン グ・ソブリン・ファンド	日本円	699,729,663.00	(458,666,517.00)	241,063,146.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー新興国ハイインカム株式 ファンド	日本円	8,508,778,709.00	(63,410,198,803.00)	(54,901,420,094.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーリソース・リッチ・カント リーズ・ソブリン・ファンド	日本円	994,398,137.00	(3,097,731,142.00)	(2,103,333,005.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ユーティリ ティーズ・エクイティ・カレン シー・ヘッジド・ファンド	米ドル	2,403,930.41	(4,440,039.67)	(2,036,109.26)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンダージャパニーズ・エクイティ・ オポチュニティーズ	日本円	4,710,794.00	(169,708,352.00)	(164,997,558.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーエマージング・エクイ ティ・ロウアー・ボラティリティー・ ファンド	日本円	39,812,460.00	(243,590,381.00)	(203,777,921.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ディバーシ ファイド・ボンド・ファンド	日本円	63,260,795.00	(652,853,444.00)	(589,592,649.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーダイナミック・アローケー ション・ファンド	日本円	24,789,475.00	(250,935,443.00)	(226,145,968.00)

注17－後発事象

年度末以降の事象はなかった。

(3) 投資有価証券明細表等

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド
 投資有価証券およびその他の純資産明細表
 2018年12月31日現在
 (単位：米ドル)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
株式				
オーストラリア				
APA GROUP -STAPLED SECURITIES-	豪ドル	17,036.00	102,160.62	0.42
			102,160.62	0.42
ブラジル				
CEMIG MINAS GERAIS PFD	ブラジル・レアル	49,787.00	178,042.40	0.73
ENERGIAS DO BRASIL	ブラジル・レアル	28,500.00	108,462.88	0.45
ENGIE BRASIL	ブラジル・レアル	8,347.00	71,113.45	0.29
SABESP	ブラジル・レアル	6,800.00	55,266.72	0.23
			412,885.45	1.70
カナダ				
ALGONQUIN POWER & UTILITIES	カナダ・ドル	19,493.00	195,159.02	0.81
BCE	カナダ・ドル	3,388.00	133,812.76	0.55
ENBRIDGE	カナダ・ドル	8,833.00	273,152.02	1.13
FORTIS INC	カナダ・ドル	3,615.00	119,915.78	0.49
KEYERA	カナダ・ドル	4,017.00	75,742.88	0.31
KINDER MORGAN CANADA	カナダ・ドル	12,308.00	143,430.55	0.59
PEMBINA PIPELINE	カナダ・ドル	6,009.00	178,495.57	0.74
TRANSCANADA	カナダ・ドル	9,699.00	347,807.40	1.44
			1,467,515.98	6.06
ケイマン諸島				
ENN ENERGY HOLDINGS	香港ドル	6,900.00	61,183.60	0.25
			61,183.60	0.25
チリ				
ENEL AMERICAS	チリ・ペソ	882,666.00	155,815.20	0.64
			155,815.20	0.64
フィンランド				
FORTUM	ユーロ	15,055.00	329,230.95	1.36
			329,230.95	1.36
フランス				
ELECTRICITE DE FRANCE	ユーロ	29,273.00	462,522.47	1.91
ENGIE	ユーロ	39,475.00	566,091.19	2.34
SUEZ	ユーロ	18,973.00	250,467.76	1.03
VEOLIA ENVIRONNEMENT	ユーロ	10,061.00	206,829.79	0.85
			1,485,911.21	6.13

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド
 投資有価証券およびその他の純資産明細表
 2018年12月31日現在
 (単位：米ドル)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
<hr/>				
ドイツ				
E. ON	ユーロ	69,736.00	688,816.20	2.84
R. W. E.	ユーロ	28,626.00	621,584.30	2.56
UNIPER	ユーロ	4,314.00	111,628.50	0.46
			1,422,029.00	5.86
<hr/>				
ギリシャ				
HELLENIC TELECOMMUNICATION ORGANIZATION	ユーロ	9,504.00	103,592.88	0.43
			103,592.88	0.43
<hr/>				
香港				
CLP HOLDINGS	香港ドル	37,000.00	418,079.32	1.73
			418,079.32	1.73
<hr/>				
インドネシア				
TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	インドネシア・ルピア	1,066,900.00	278,215.69	1.15
			278,215.69	1.15
<hr/>				
イスラエル				
BEZEQ ISRAEL TELECOMMUNICATION	イスラエル・シェケル	189,992.00	185,099.67	0.76
			185,099.67	0.76
<hr/>				
イタリア				
ATLANTIA	ユーロ	17,353.00	359,020.49	1.48
ENEL	ユーロ	106,026.00	612,313.70	2.53
			971,334.19	4.01
<hr/>				
日本				
中部電力	日本円	12,000.00	170,400.39	0.70
			170,400.39	0.70
<hr/>				
マレーシア				
TENAGA NASIONAL	マレーシア・リングgit	91,300.00	300,467.03	1.24
			300,467.03	1.24
<hr/>				
オランダ				
KONINKLIJKE KPN	ユーロ	176,565.00	517,524.73	2.14
			517,524.73	2.14
<hr/>				
ロシア				
MOBILE TELESYSTEMS ADR -SPONS. -	米ドル	15,102.00	106,393.59	0.44
			106,393.59	0.44
<hr/>				
スペイン				
IBERDROLA	ユーロ	42,841.00	344,238.54	1.42
TELEFONICA	ユーロ	28,865.00	242,546.48	1.00
			586,785.02	2.42

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド
 投資有価証券およびその他の純資産明細表
 2018年12月31日現在
 (単位：米ドル)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
<hr/>				
トルコ				
TURKCELL ILETISIM HIZMET	トルコ・リラ	46,583.00	107,635.38	0.44
			107,635.38	0.44
<hr/>				
イギリス				
CENTRICA	英ポンド	92,395.00	158,804.92	0.66
NATIONAL GRID	英ポンド	87,331.00	850,313.32	3.51
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	英ポンド	19,701.00	271,467.80	1.12
			1,280,586.04	5.29
<hr/>				
アメリカ合衆国				
AES	米ドル	10,102.00	146,580.02	0.60
ALLIANT ENERGY	米ドル	8,683.00	362,428.42	1.50
AMEREN CORPORATION	米ドル	7,790.00	503,156.10	2.08
AMERICAN ELECTRIC POWER	米ドル	13,370.00	994,460.60	4.10
AMERICAN WATER WORKS	米ドル	4,173.00	373,817.34	1.54
CENTERPOINT ENERGY	米ドル	12,732.00	355,477.44	1.47
CMS ENERGY	米ドル	11,945.00	588,530.15	2.43
DOMINION ENERGY	米ドル	15,178.00	1,101,467.46	4.54
DTE ENERGY	米ドル	4,245.00	465,973.65	1.92
DUKE ENERGY	米ドル	5,909.00	507,819.46	2.10
EDISON INTERNATIONAL	米ドル	7,859.00	444,819.40	1.84
ENTERGY	米ドル	5,142.00	439,641.00	1.81
EVERGY	米ドル	1,405.00	79,382.50	0.33
EVERSOURCE ENERGY	米ドル	5,342.00	344,612.42	1.42
EXELON	米ドル	25,188.00	1,124,140.44	4.65
FIRSTENERGY	米ドル	14,885.00	553,722.00	2.28
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA 'A'	米ドル	2,750.00	68,997.50	0.28
KINDER MORGAN 'P'	米ドル	28,971.00	445,863.69	1.84
NEXTERA ENERGY	米ドル	5,079.00	875,975.13	3.61
NISOURCE	米ドル	5,688.00	144,418.32	0.60
PINNACLE WEST CAPITAL	米ドル	906.00	76,901.28	0.32
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	米ドル	14,827.00	758,697.59	3.13
SEMPRA ENERGY	米ドル	6,525.00	703,656.00	2.90
UNION PACIFIC	米ドル	2,600.00	358,644.00	1.48
VISTRA ENERGY	米ドル	12,241.00	276,401.78	1.14
WEC ENERGY GROUP	米ドル	8,128.00	558,800.00	2.31
XCEL ENERGY	米ドル	15,187.00	745,074.22	3.07
			13,399,457.91	55.29
<hr/>				
投資有価証券合計			23,862,303.85	98.46
現金預金			221,180.46	0.91
銀行預金			220,000.00	0.91
その他の純負債			(68,035.87)	(0.28)
純資産合計			24,235,448.44	100.00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド
 投資有価証券の地域別分類および業種別分類
 2018年12月31日現在
 (純資産に対する比率%)

地 域 別 分 類		業 種 別 分 類	
アメリカ合衆国	55.29	公益事業	72.18
フランス	6.13	持株および金融会社	9.13
カナダ	6.06	通信	6.91
ドイツ	5.86	石油	5.34
イギリス	5.29	交通および運送	2.96
イタリア	4.01	環境保全および廃棄物管理	0.85
スペイン	2.42	その他の業種	0.81
オランダ	2.14	不動産関連銘柄	0.28
香港	1.73		98.46
ブラジル	1.70		
フィンランド	1.36		
マレーシア	1.24		
インドネシア	1.15		
イスラエル	0.76		
日本	0.70		
チリ	0.64		
ロシア	0.44		
トルコ	0.44		
ギリシャ	0.43		
オーストラリア	0.42		
ケイマン諸島	0.25		
	98.46		

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

IV. ファンドマネージャー・レポート

投資環境について

2018年は、多くの資産クラスが下落したために、分散投資戦略にとって厳しい年となりました。米国国債および社債の指数と同様に、MSCIワールド指数を構成する地域別株式指数および業種セクター指数の多くで当期リターンがマイナスでした。世界の国債は、当期プラスのリターンでした。実際に、米ドルで投資する投資家にとって多くの資産クラスがマイナスのパフォーマンスとなりました。

ドナルド・トランプ米大統領の政治上の基盤の一つは、主に中国等の交易国から不当な扱いを受けているという主張でした。同大統領は自らの執行権を利用して、中国等に莫大な関税を課しつつさらに税率を引き上げると挑発しましたが、世界貿易に対する影響はこれまでのところ比較的限定されています。製造業者はコストを吸収しつつ新規の顧客や新規の供給者を見つけ出しています。

2018年初めの新興国市場は、好調な経済成長、低インフレ、コモディティ価格の回復など、数値上では好調に見えました。しかしながら、米ドルが他の多くの通貨に対して値上がりし、これが新興国市場にとって大打撃となり、コスト増と外国製品価格の上昇への懸念が強まりました。

低迷した地域は新興国市場に留まりませんでした。欧州株式の低調なパフォーマンスは域内の問題の解決が遠いことを裏付けました。イタリアが政治的にも経済的にも主な懸念要因でした。イタリア政府は拡張的な予算案で欧州委員会と対立し、イタリア経済の停滞がユーロ圏全体の成長に下げ圧力をかけました。

サブ・ファンドとパフォーマンス

当サブ・ファンドのトータル・リターンは米ドルベースで-4.42%で、MSCIワールド・ユーティリティ指数のパフォーマンスをやや下回る結果となりました。ポートフォリオのリターンにプラスに貢献したのは主にエクセロン（米国）、ミナスジェライス電力（ブラジル）およびネクステラ（米国）でした。エクセロンは好調な1年となり、通期の業績予想を引き上げたことに加え、地域の電力価格の上昇からも利益を得ました。ミナスジェライス電力が将来的に民営化されるとの期待が高まり上昇しました。ネクステラは、S&P500指数が下落し、投資家がそれまで上昇していた銘柄を米国の公益事業を含むディフェンシブな銘柄に入れ替える市場環境下で上昇しました。

パフォーマンスを低下させた主な銘柄は、アトランティア（イタリア）、ボーダフォン（イギリス）、トランスカナダ（カナダ）等の欧州を拠点とする企業でした。アトランティアは、ジェノバの高架橋崩落を受けてイタリア政府が高速道路の運営権を取り消す意向を示したことから、政治的な不透明感が強まりました。ボーダフォンは、南欧、トルコ、インドからの短期的な逆風がリバティからの事業買収や最近のアクティビズム活動による追い風を上回り、同業他社や他の保有銘柄を下回りました。トランスカナダは、キーストーンXLパイプライン建設の資金調達方法の不透明感が懸念されました。

市場の見通し

足元の環境では慎重であることが求められます。世界的に中央銀行が流動性を低下させてきており、経済動向に影響が出始めています。さらに、貿易摩擦を巡る政治的な不透明感、イギリスのEU離脱問

題や保護主義に向かう世界的な動きなど、世界の株式がすべてのリスクを適切に価格に織り込んでいるかを疑う多くの理由が存在します。このような中で、公益事業の業績や配当成長の見通しが（他のセクターにおけるより不確実な成長に比べて）一段と魅力度を増しています。全般的なマクロ経済環境や規制環境はサブ・ファンドの大半の投資対象企業にとって良好ではありますが、銘柄選択がなお求められます。何年も安定していた日本の通信市場は悪化に転じています。楽天が成熟した市場に参入し、企業間のシェア争いに加わるなど、収益の低下が予想されます。公益事業においては、イギリスのEU離脱手続きやその結果としての政治不安に関連する不透明感から、イギリスへの投資は非常に厳選して行います。

米国の公益事業セクターは、長期的に持続可能な収益と配当成長を提供する豊富な投資機会を備えているという点で魅力的な投資先であることは変わりません。全般的にみて、これらの企業は他の地域よりも高成長で、魅力的なリターンを上げ、政治的にも規制環境においても安定感があります。米国の金利上昇の予測が限定的であれば、当セクターは堅調に推移すると予想します。

新興国市場では、米連邦準備制度理事会がハト派姿勢を強めることで米ドル高が抑制されればマクロ経済見通しが回復しそうです。ブラジル企業は規制の見通しが選挙後に大幅に改善し、評価が見直されています。中国については、多数の企業の収益が低く規制リスクが高いため、銘柄選択は厳選しており、今後の見通しは強弱まちまちです。

サブ・ファンドの戦略は安定したキャッシュフローと魅力的な配当利回りを提供するディフェンシブな事業を中心に構築されているため、トータル・リターンを求める投資家を引き付けています。預金金利が低い環境下、投資家は魅力的な水準の利回りを得るために従来の資産クラスの外に目を向けています。この点が配当支払のある株式に対する構造的な確信を強めています。

投資顧問会社により 2019年1月

過去の運用実績は、現在および将来の運用成果を示唆するものではありません。

V. お知らせ

該当事項はありません。